

【 天国への手紙

2022年5月5日放送分】

あの日の真っ赤な青い鳥

ラジオネーム：ヨシ

今年で僕も70になるよ。テツが生きていたらこの歳になっても一緒に趣味のキャンプや釣り、ツーリングを楽しんでいたと思う。昔テツからもらったといってもいい趣味、車と釣り。学校を卒業し、一番最初に免許を取って車を買ったのがお前だったよな、その当時僕は全く車に興味がなく、「今度ドライブにでもつれて行ってよ」とその程度の興味だった。そして初めてテツが自分の車に乗って迎えに来た、その車を目にした時、私に電流が走った。テツが買ったのはダットサンの真っ赤なブルーバード。あの車を見た時の衝撃は今も忘れられない。はじめて車がかっこいいと思った。それからというものテツの車で街に出かけていたり、狭い車内に釣の具を詰め込んで海に出かけたりと、どこかに出かける時は必ず

僕とテツそして真っ赤なブルーバード。

あんなに車に興味がなかった私も、気づけば早く給料をためて

二人それぞれの車でドライブに出かけたいと思うようになっていた。

しかしその夢が叶う事はなかった。

テツは若くして病を患いこの世を去った。

入院して家に帰らなくなったテツはいつも外に出かけて遊びたいと

いていたよな。趣味も出来なくて好きな車にも乗れない、どれほど

つらい日々だったのか想像もできないよ。

遺された私とテツのブルーバード。

テツの車はしばらくの間家に置いてあったが、ある日テツの家族が

売りに出すことに決めた。昔から家族ぐるみで仲が良かったから、そ

の話は僕の耳にもすべ入った。

でも安心してくれ、誰かの手に渡るならと最後に皆でピカピカに洗

車したよ。あの日僕を迎えに来た時みたいだね

テツ。僕がそっちに行ったらまたあの真っ赤なブルーバードで

迎えに来てくれよな。

リクエスト曲

() ブルーバード／いきものがかり

()